

狭山市教育委員会
教育長 松本 晴夫 様

狭山市立中央中学校
校長 関田 重雄 印

平成25年度 狭山市立中央中学校 自己評価書

1 本年度の重点目標

(1)わかる授業の創造・体力の向上(学習指導の改善・体力の向上)
(2)豊かな心の育成(道德教育と生徒指導の充実)
(3)美しい学校づくり(環境教育の充実)
(4)地域・保護者との信頼関係の構築強化(開かれた学校づくり)
(5)小・中連携の強化(小・中連携教育の推進)

2 本年度の経営方針

・協働と信頼を通し、日々の努力を積み重ね、生徒の思いや願いを実現する力の育成を図る

3 自己評価・学校関係者評価結果

領域	番号	評価の観点	達成状況	改善の方策
1 学校教育目標	1	(1)職員の共通理解が図られているか	A	学校教育目標具現化のための校長が示す明確な方針が教職員に浸透し、より具体的な方策の実践が図られた。
	2	(2)学年・学級経営や教科等の日常の指導に生かされているか	A	
2 重点目標	3	(1)職員の共通理解が図られているか	A	重点目標実現のための方針の共有化がなされ、職員一体となって取り組むことができた。さらに、わかる授業の研究を進め
	4	(2)学年・学級経営や教科等の日常の指導に生かされているか	A	
3 教科指導	5	(1)学習規律を徹底させ、学習習慣の確立及び基礎的基本的な内容の 確実な定着を図ったか	A	生徒の表現力や判断力の向上に焦点を当てた具体的な学習活動の研究を更に進めていきたい。また、一人一人の個性に応じた指導法の研究を推進していく。
	6	(2)主体的な授業の推進を図り、学習意欲や学習成果の向上を図ったか	A	
	7	(3)生きる力を育む授業の創造を目指したか	B	
	8	(4)理解の程度や習熟の程度に応じた指導の工夫を行ったか	B	
	9	(5)コンピュータの活用をはじめとする情報活用能力の育成を図ったか	B	
4 道德教育	10	(1)全体計画・年間計画を活用したか	B	どの学年でも道德学習の協働実践が図られた。今後とも、更に道德的実践力を高める指導法の研究に取り組んでいきたい。
	11	(2)道德の時間を確保したか	A	
	12	(3)道德的実践力を高めるために指導過程を工夫したか	B	
	13	(4)学級活動と関連を図るなど、全教育課程を通して道德性を高めるよう努めたか	A	
	14	(5)教師と生徒の人間関係が深まり、豊かな人間性が育ったか	A	
5 特別活動	15	(1)全体計画・年間計画を活用したか	B	生徒の主体性を育てる計画を見直すとともに、自主的・実践的な態度を育てる学級活動の充実を図っていきたい。
	16	(2)学級活動の進め方について、学年内で共通理解を図れたか	A	
	17	(3)生徒会活動で、集団の一員としてよりよい生活を築こうとする自主的、実践的な態度が育てられたか	B	
6 生徒指導	18	(1)全体計画・年間計画を活用したか	B	組織的に取り組むために共通理解・協働実践を心がけ、清掃指導を含めて繰り返しの指導の徹底を図ってきた。今後、生徒の規範意識や行動の向上を目指した積極的な生徒指導の展開を図っていきたい。
	19	(2)職員間の共通理解のもと指導の一貫性が図れているか	A	
	20	(3)基本的生活習慣の確立を図る指導をしたか	A	
	21	(4)自分で考え、正しく判断し、相手の立場に立った行動ができる生徒が育成できたか	B	
	22	(5)思いやりの心を持ち、相手の立場に立った行動がとれる生徒が育成できたか	B	
	23	(6)いじめ・不登校生徒の早期発見早期対応とその防止を図る指導が図れたか	A	
7 進路キャリア	24	(1)全体計画・年間計画を活用したか	B	生徒自身が、自らの進路を自ら切り開ける自主的・実践的な態度の育成ができるよう、3年間を見据えた具体的な取り組みをしていきたい。
	25	(2)職員間の共通理解のもと指導の一貫性が図れているか	A	
	26	(3)明確な目的意識があり希望と自信を持って意欲的に学校生活に取り組む生徒の育成が図れたか	B	
	27	(4)一人一人の能力、興味、関心と進路希望に配慮し、自らの意志と責任で進路選択ができるよう指導援助できたか	B	

領域	番号	評価の観点	達成状況	改善の方策
8 健康 安全	28	(1)全体計画・年間計画を活用したか	A	自転車通学者のヘルメット着用への指導が、交通安全への意識の向上につながった。配慮を要する指導についての共通認識や協働実践の充実が図られた。日々の取り組みにより、生徒の安全意識の向上への取り組みを継続していきたい。
	29	(2)自己の健康や体力を知り、より健康な体作りを実践できる生徒の育成が図れたか	A	
	30	(3)安全への自覚を高めさせ、正しく判断して行動できる生徒の育成が図れたか	B	
	31	(4)交通安全指導の徹底が図れたか	A	
	32	(5)健康上配慮を要する生徒への指導について十分な情報交換がなされたか	A	
9 人権 教育	33	(1)全体計画・年間計画を活用したか	B	いじめ防止キャンペーンの計画的な実施と一人一人を大切にするアンケートを実施し、個に重点を置いた人権教育の充実を図りたい。
	34	(2)職員間の共通理解が図れたか	B	
	35	(3)全教育活動を通じて人権意識が高められたか	A	
10 学年 学級	36	(1)計画的、意図的に推進できたか	A	学年単位での生活向上への取り組みを継続して実施することができた。今後、生徒を主体とした生徒自身による生活向上への取り組みを実施していくとともに、学年を越えて、教師が協力できる体制を整えていきたい。
	37	(2)職員間の共通理解のもと指導の一貫性が図れているとともに担任の創意工夫が生かされたか	A	
	38	(3)教室環境整備は十分配慮できたか	A	
	39	(4)朝の会、帰りの会、清掃指導は、学級の向上に寄与したか	A	
	40	(5)規律の確立とともに人間的なふれあいが大切にされ、自己実現が図られる学級に育ったか	A	
11 学校 運営 室組	41	(1)校務分掌組織は適正に編成されているか	A	学校規模に合った校務分掌へ整理統合するとともに、仕事量の均等化が図られる分担を研究していきたい。
	42	(2)職員の分担は明確になっているか	A	
	43	(3)職員間互いに信頼し、協力する雰囲気はあるか	A	
12 校内 研修	44	(1)校内研修は学校課題に合致して推進されたか	B	学力向上のための研修を実施してきて、取り組みの充実が図られてきた。今後は時間を有効に使うためにも、個人研究にも重点を置くなど、実践的な授業研究に重点を置き、生徒に変容が見られるように努めていきたい。
	45	(2)校内研修は時間が確保され効果的に実施されたか	B	
	46	(3)校内外の研修に積極的に参加できる体制ができているか	A	
	47	(4)校内研修に前向きに取り組み、日々の教育活動に生かしたか	A	
	48	(5)日頃から自己の課題を意識し、自己研鑽に努めたか	A	
13 学校 行事	49	(1)行事の取り組み・運営は円滑にできたか	A	学校行事への教職員の取り組みは意欲的であり、生徒も積極的に参加することができた。95%以上の保護者が肯定的評価であった。今後とも質的な向上を図っていきたい。
	50	(2)創意工夫が図られ、生徒の自主的参加がなされたか	A	
	51	(3)教師の分担・協力体制は適切であったか	A	
14 勤務	52	(1)専門職として生徒保護者から信頼されるように努めたか	A	教職員の仕事への意識には向上が見られる。諸届・願いへの意識が向上していくように取り組んでいきたい。
	53	(2)出勤簿の捺印は習慣付いているか	B	
	54	(3)願いや届けを滞りなく提出したか	B	
	55	(4)退勤時に、施設・文書・金品等の保全管理をしているか	A	
15 職員 会議	56	(1)議題が予め周知され、必要な資料が準備されていたか	A	計画的な職員会議の運営ができた。更に、提案資料を企画委員会で十分に検討し、能率を上げていきたい
	57	(2)能率的かつ民主的な運営がなされたか	A	
	58	(3)決定事項が全職員に周知、担当者の責任において実行されたか	A	
16 学校 事務	59	(1)諸表簿の作成記入を適切に行ったか	A	消耗品の購入等、計画的に行うことができた。今後とも、一つ一つのことに對してていねいに取り組んでいきたい。
	60	(2)外部への提出文書等は余裕を持って提出できたか	A	
	61	(3)会計事務は適切に処理されたか	A	
	62	(4)学校予算の計画は職員に周知されたか	A	
17 環境 整備	63	(1)職員室内整備(机上、ロッカー等)校内美化に努めたか	B	学校緑化は計画的に進めることができたが、職員室の整理整頓に努めていきたい。
	64	(2)学校緑化が推進できたか	A	
18 施設 設備	65	(1)施設、設備、鍵の管理・補充・保管を適切に行ったか	A	施設・設備の修繕補修や備品の管理については計画的に行うことができた。コンピュータ室や図書室の利用についての計画的な利用について研究していきたい。
	66	(2)備品等の現状を把握し、規準に合致するよう配慮したか	A	
	67	(3)視聴覚機器、機材を積極的に活用したか	A	
	68	(4)コンピュータ室を積極的に活用したか	B	
	69	(5)図書室を積極的に活用したか	B	
19 保護者 地域	70	家庭訪問・保護者会等は適切に計画され遂行されたか。	A	学校便り、学年・学級便り等を活用しての情報の発信は有効であった。連携への保護者の肯定的評価は86%であり、教職員の地域への参加を今後とも努力していきたい。
	71	学年・学級便り等の発行は適切になされ、保護者への情報提供は適切であったか。	A	
	72	積極的にPTAや地域の活動へ積極的に参加したか。	B	
19 部活動	73	部活動の指導は計画的に適切に行われたか。	A	学校生活の充実のために部活動の充実に努めた。今後とも、一人一人に焦点を当てた指導に心掛けたい。
20 総 合	74	内容は生徒の興味をそそるものであったか。	A	3DAYチャレンジ、福祉体験、職場調べなど、地域と連携して行う活動は充実してきた。今後、生徒の表現力や調査・研究能力の向上を目指した取り組みをしていきたい。
	75	計画に沿って実施できたか。	B	
	76	図書室・コンピュータ室等の利用は計画的に適切に行われたか。	B	